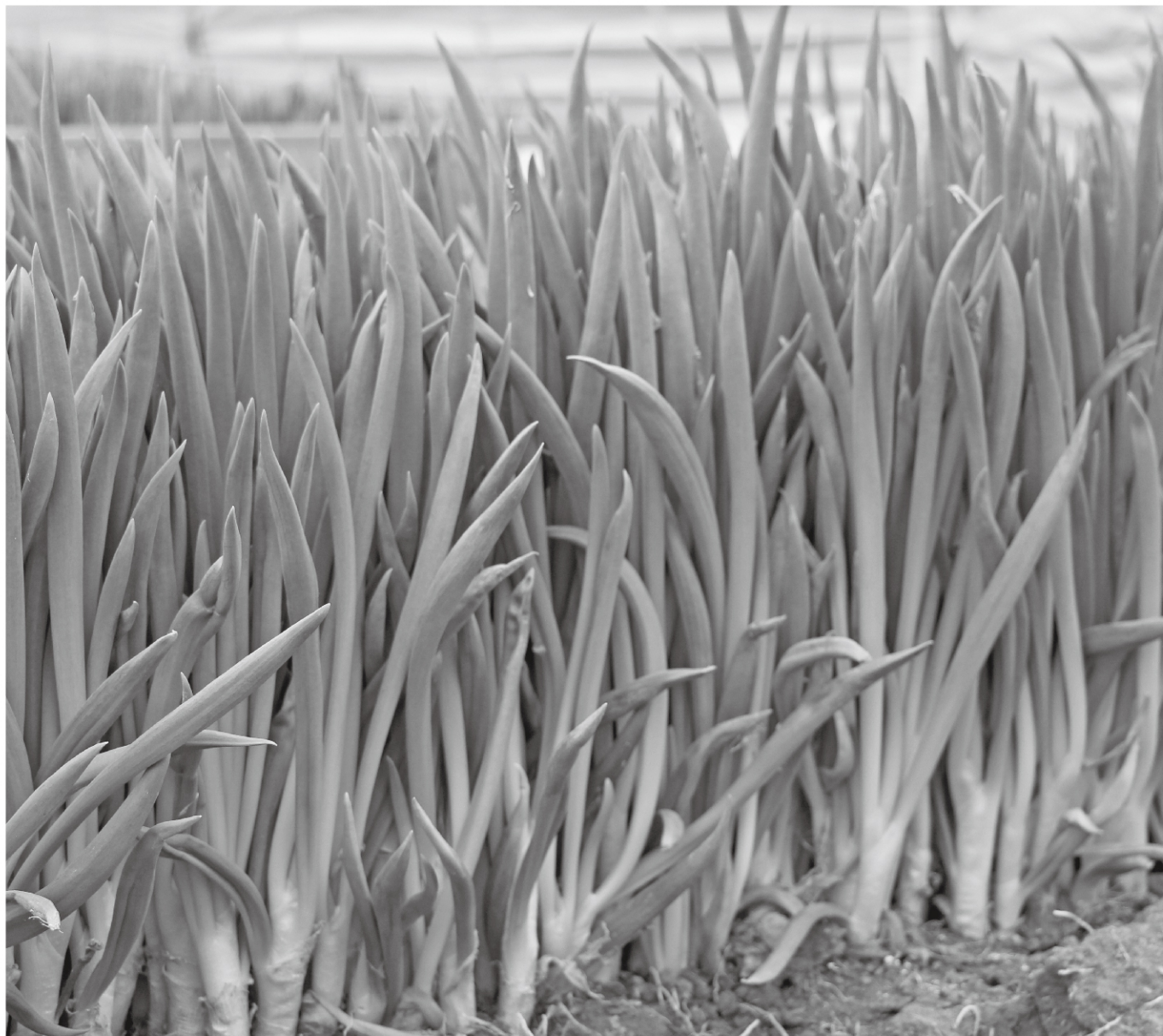


びっぶ



INDEX

営農情報	2～4	オクラ隔離栽培試験	8～9
水稲栽培講習会開催	5	インフォメーション	10
JAびっぶ町青年部総会開催	6	営業時間変更のお知らせ	14
さつまいも作りませんか？	7		



融雪期の営農技術対策と温湯消毒種子 受け取り後の管理と健全な苗づくり

融雪期の営農技術対策と温湯消毒種子受け取り後の管理と健全な苗づくり

育苗や耕起作業の遅れが発生しないよう、適期に融雪剤を散布し、融雪を促進しましょう。

3月下旬からは温湯消毒処理をした水稻種子を配送します。配送した時点で速やかに浸種が出来るよう、必ず配送日前に準備をお願いします。4月下旬頃からは水稻の播種時期を迎えます。ハウスの温度管理等に注意し、健苗育成に努めましょう。

① 移植適期に合わせた育苗計画

播種作業が早すぎると苗床の地温の不足、低温による出芽不良、苗の老化による早期異常出穂の恐れがあります。移植適期に合わせて計画的に種子予措を始めましょう。目安として5月25日頃までに移植が終わるように逆算した作業計画で播種を行いましょう。

◎ 移植日から逆算した作業日数の目安

育苗日数の目安	移植適期の苗葉数	移植日	播種日	浸種始め	備 考
成苗ポット30日	3.6~4.0葉程度	5月15日	4月15日	4月5日	ハウス内の融雪は播種の2週間以上前より行う
中苗マット30日	3.1~3.5葉の間	5月18日	4月18日	4月8日	

※上記日数を目安とし、苗の葉数で判断してください

② 水田の早期融雪・乾燥化に努めましょう

- 日中の平均気温が-3℃以上になった頃が散布のタイミングです。散布量は(表①)を参考にしてください。
- 散布に用いる資材は、土壌改良のためケイ酸施用と融雪促進を兼ねてケイ酸質資材を用いることが効果的です。
- 融雪剤としてケイ酸質資材を用いる場合、土壌改良必要量として不足する場合がありますので、土壌診断で土壌中ケイ酸量(表②)を確認し、不足分を施用しましょう。土壌診断を行わなかった場合は(表③)を参考にしましょう。
- ケイ酸は1年だけ施用しても効果は出ません。連年施用することが重要です。
- 令和5年度提出された土壌診断の検体では約79%で可給態ケイ酸が著しく低いという診断結果になりました(表④)。比布町の水田はケイ酸が不足している場合が多いです。3年に1度程度の土壌診断を行いましょう。

表① 融雪剤の散布量

資材名	施用量 (kg/10a)
とれ太郎 P	40~60
融雪炭カル	60~100
ケイカル	90~120

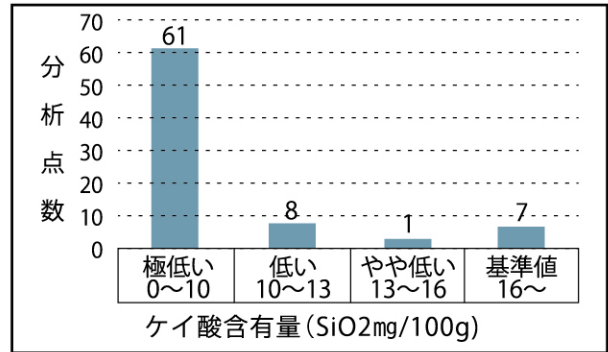
表② 土壌診断に基づくケイ酸施用量

土壌ケイ酸含量 (mg/100g)	ケイカル施用量 (kg/10a)
0~10	180~240
10~13	120~180
13~16	60~120
16~	0~60

北海道施肥ガイド2020より

表③ 土壌診断値がない場合の土壌区分による施肥対応

土壌区分		ケイカル施用量 (kg/10a)
低地土(乾)		90~120
低地土(湿)	灰色低地土	120~150
	グライ低地土	150~180
泥炭土		150~180
火山性土		120~150
台地土		120~150



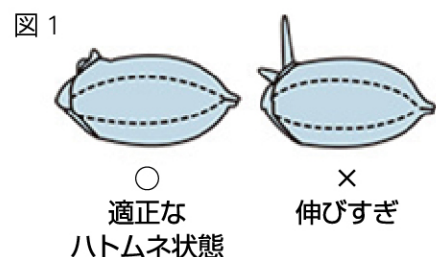
北海道施肥ガイド2020より

③ 浸種の注意

- 品種の取り違い防止のため、配送後の種子の袋の色をよく確認してください。
- 温湯消毒後の種子は無菌状態ですので、雑菌の付着を防ぐため速やかに作業を行ってください。やむを得ず保管する場合は、15℃以上の環境に置かず、乾燥させないようにしましょう。また、清潔な環境で保管しましょう。
- 浸種は必ず専用の容器で行ってください。
- 作業前に、温度計・ヒーターなどの動作確認を実施しましょう。
- 温湯消毒をした種子を、低温（10℃以下）の水で浸種すると、吸水不良となり、出芽が悪くなります。
- 浸種は水温 **11～12℃** で **7～9日間**（催芽を揃えるため、変温を避ける）行います。高温での短時間浸種は発芽が不揃いになり、伸びすぎた芽も多くなりやすいので、温度は 11～12℃を保つようにしましょう。
- 浸種には清水を用い、**2日に1回**交換しましょう。
- 水槽に種もみを多く入れすぎないようにしましょう。もみの酸欠の原因となります。水交換は種もみ袋をゆすり、十分に酸素を供給しましょう。

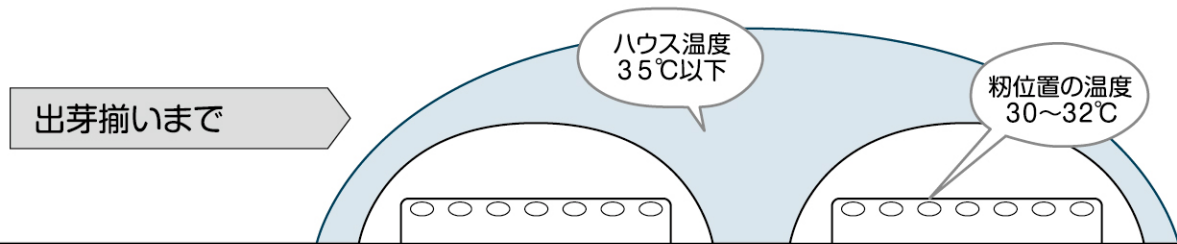
④ 適正な温度で均一な催芽を！

- 催芽は新しい水に取り換えて行いましょう。
- 催芽の程度はハトムネ(図1)～2mmまで
- 水温は30～32℃で20時間程度が目安です。品種によっては芽出し状況が異なりますので気を付けましょう。
- 循環式催芽機を使用する場合は、褐条病対策のため必ず食酢を使用しましょう。
- 食酢は酸度4.2%の穀物酢を使用して下さい。(資材課で取りまとめを行います)
- 食酢の添加割合は濃度が濃いと発芽が遅延し不揃いになり、薄いと効果が弱くなるので、50倍を厳守して下さい。
- 連続して催芽する場合は、新たに食酢液を作って催芽します。(一度催芽で使った食酢液は再利用しない)
- 催芽後の種子はそのまま播種出来ます。水洗いの必要はありません。



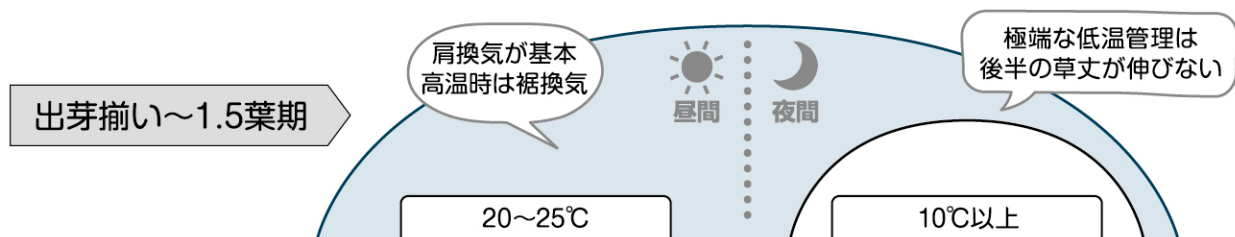
⑤ 健苗を育成しましょう！

- ・各ハウスに温度計を必ず設置しましょう。
- ・古くなったシルバーポリは遮光率が下がり、温度が上がりやすくなります。苗のヤケ症状を招く場合がありますので古くなったシルバーポリは定期的に更新しましょう。（更新の目安は保存環境によりますが4～5年程度です）



【管理目標：出芽の促進】

- ◎二重被覆で保温、適性水分を保つ。
- ◎乾かない程度にかん水する。播種直後は床土全体に浸透させる。
- ◎出芽期に日照不足が続く場合は、カビ防止のためシルバーポリは昼間除去する。
- ◎白い芽が70%程見えたら、被覆資材除去。（それ以上はシルバーとの接触面が増えヤケの危険あり）



【管理目標：根の発育促進】

- ◎過湿を避け、発根を促進させる。
- ◎灌水は早朝、葉先に水滴が少なくなった時と、晴れる予報の日にたっぷり灌水し、低温予想時は避ける。
- ◎少量で複数回の灌水は、土壌過湿となり、根の発育が阻害されるので、なるべく控える。（置床を鎮圧している場合は乾きやすいので複数回灌水する場合があります。）
- ◎高温・過湿管理はしない（立枯病・褐条病防止）
- ◎二重トンネルは夜間のみ。出芽揃い後は徐々にハウス内温度を下げる。
- ◎1～1.5葉期の間は灌水を控えめにし、根の発育を図る。

○ 夕方の灌水は厳禁 !!!

- ・夕方の灌水は、日中に高めた地温を下げるだけでなく、ムレ苗や、徒長苗、立ち枯れ病の原因となりますので、やめましょう。但し、霜注意報などの低温が予想される場合は、夕方たっぷり灌水して下さい。

○ 「ずんぐり苗」を目指しましょう !!!

- ・「ずんぐり苗」とは、短く腰が太い苗で、根長・根量が多く、移植後の強風や低温にも強く、活着・分けつが旺盛な初期生育に優れた苗です。



1月
24日

水稻栽培講習会の開催

1月24日農協会議室において水稻栽培講習会を開催し、多くの生産者が参加されました。

普及センターを講師に招き、「令和5年の稲作」、「水田地帯の輪作の実施に向けた課題の整理」と題し、令和5年産が高タンパク米になった要因などについて講習を行いました。

その後、10区松岡氏圃場で試験栽培をした空育195号(品種名:そらきらり)の調査内容の説明がありました。この「そらきらり」とい

う品種はいもち病抵抗性が強く、

きらら397より収量も高いが、穂も長くなり倒伏の傾向にあるが令和5年は目立った倒伏は見られなかったと説明がありました。

そして、今年も4区今野氏圃場で行われた「えみまる成苗ポット栽培からの秋まき小麦播種」の調査内容が発表されました。



1月
26日

比布町青果振興会 第43回定期総会開催

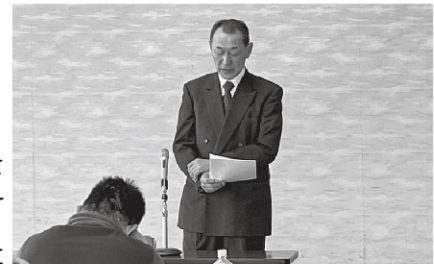
比布町青果振興会では、1月26日に第43回定期総会を開催しました。

「昨年の青果振興会の状況ですが、夏場の猛暑により高温障害などの影響があり、温度管理や灌水作業等で苦労が絶えない年でありました。

また、水活の見直しにより青果物の多くの圃場が産地交付金の対象外となっていくことから、振興会として農協への出荷物に対する

補助事業を提案させていただきます

と思います。本会単独の事業で予算も限られていますが、会員皆様の生産意欲の向上につながればと思います。」と菅原会長の挨拶後、作田副町長、大西組合長より祝辞を頂いた後、きゅうり部会 島 聖一さんが議長に選出され議事に入り、議案通り承認されました。



1月
30日

第14回比布町ラジヘリ防除組合 定期総会開催

比布町ラジヘリ防除組合では、1月30日に第14回定期総会を開催しました。新型コロナウイルス感染拡大の影響で4年ぶりの開催となりました。

「令和5年度の防除作業は天候不順や事故等もあり予定通り作業が進まず、ご迷惑をおかけしました」と那須会長の挨拶がありました。

議長に佐野正秀さんが選出され議事に入り、議案通り承認されました。





1月31日
2月1日

北海道青年農業者会議

1月31日と2月1日に開催された北海道青年農業者会議において、4区今野勝貴さんが土地利用型作物部門で最優秀賞に輝きました。

今野さんは水稻品種「えみまる」を成苗ポットで栽培し、秋まき小麦との輪作体系の確立に挑戦しました。また、3月5日から東京で開かれる全国青年農業者会議には北海道代表として参加します。



写真(左) 上川農業改良普及センター 鈴木 所長、(中央)今野勝貴さん、(右) 上川農業改良普及センター 井村 専門普及指導員

2月
8日

JAびっふ町青年部 第71回定期総会及び試験成績報告会開催

JAびっふ町青年部では、2月8日に普及センターを講師に招き、「試験成績報告会」を開催しました。報告会では、「リン酸蓄積ほ場に対するリン酸減肥実証試験」、「田畑10俵二刀流の紹介」などについて説明が行われました。また、報告会終了後には、第71回定期総会を開催しました。「ここ数年、書面開催であった

定期総会ですが、この様に実開催出来る事となりました。日頃より青年部活動に対し、ご理解ご協力をいただき感謝申し上げます。」と廣瀬部長の挨拶後、大西組合長から祝辞を頂き、議長に選出された片澤英幸さんの進行により、全ての議案について提案通り承認されました。



▲試験報告会の様子



▲定期総会の様子



“さつまいも” 作りませんか!?



近年、“ねっとり系”がブームとなり
需要が増えています

メリット ① 施設(ハウス)が要らない

メリット ② 基肥(追肥)・防除もほぼ要らない

メリット ③ 手間もほぼかからない

▶定植(6月上旬)後～収穫(10月上旬)までの間、草とり以外することありません!

メリット ④ 収穫後も出荷するだけ

▶本来はキュアリング作業が必要ですが、現在の出荷形態は収穫したらすぐ出荷!



適した条件など

- ①水はけの良い圃場
- ②石の無い圃場
- ③やせ地
- ④高畝が望ましい



出来れば…

揃えたい機械

- ①高畝マルチャー
- ②(移植機)
- ③つる切りチョッパー
- ④掘り取り機

◆町半額補助で購入できる可能性あり!

●参考所得試算(10a当り)

①目標反収2tの場合

(円) ②令和5年実績一例(反収約3t)

(円)

内 訳		金 額	備 考
収入	販売代金	286,000	2,000kg×@143円
支出	生産費	苗 代	140,000 2,000本×@70円
		肥 料 費	0 撒くとしてもN5kg/10a
		農 薬 費	0 定植時にベンレート水和剤使用
		生産資材費	40,000 マルチ×5本
	控 除	諸手数料	5,720 JA手数料(2%)
支 出 計		185,720	

内 訳		金 額	備 考
収入	販売代金	429,000	3,000kg×@143円
支出	生産費	苗 代	140,000 2,000本×@70円
		肥 料 費	0 施肥なし
		農 薬 費	0 定植時にベンレート水和剤使用
		生産資材費	40,000 マルチ(135幅)×5本
	控 除	諸手数料	8,580 JA手数料(2%)
支 出 計		188,580	

収支計(例)

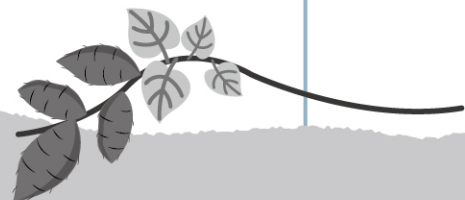
収入286,000円-支出185,720円=100,280円

収支計(例)

収入429,000円-支出188,580円=240,420円

栽培資料あります!ご相談ください!!

営農販売課 ☎85-3116



令和5年度オクラ隔離栽培試験結果

●試験内容

- ・通常、水稲育苗ハウスでは残留農薬の関係上青果物の栽培はできませんが、育苗後のハウスでも土壌隔離栽培を行う事で青果物の栽培が可能となり、ハウスの有効活用を図る
- ・土の入れ替えが可能なおことでオクラの連作障害対策となり、栽培面積の維持・拡大を図る

●発泡箱

- ・栽培内容

試験期間	試験規模	品 種	播 種 日	収穫期間	実 績
5月22日～ 10月3日迄	40m×4列、136箱 482株 (スターライト：186株、 ジュピター：296株)	スターライト、 ジュピター	5月22日	8月21日～ 10月3日迄	・収量:75.76kg ・金額:93,940円

- ・作 型

月旬	5月			6月			7月			8月			9月			10月		
	下旬	中旬	上旬	下旬	中旬	上旬	下旬	中旬	上旬	下旬	中旬	上旬	下旬	中旬	上旬	下旬	中旬	上旬
作型	播種 ●									● 収穫 ●								



- ・ 試験栽培概算

■ 1年目(R5)

- ・ 収 入

収 量	単価(1kg当)	金 額
75.76kg	1,239円	93,940円

- ・ 支 出

費 用	金 額	備 考
肥 料 費	106,034円	
農 薬 費	821円	
種 苗 費	4,600円	
包 装 費	5,444円	
合 計	116,899円	

1年目 収支金額

収入93,940円 - 支出116,899円 = -22,959円

■ 2年目(R6見込)

- ・ 収 入

収 量	単価(1kg当)	金 額
147.14kg	1,363円	200,552円

- ・ 支 出

費 用	金 額	備 考
肥 料 費	7,123円	
農 薬 費	821円	
種 苗 費	4,600円	
包 装 費	15,552円	
合 計	116,899円	

2年目 収支金額

収入200,552円 - 支出116,899円 = 83,653円

- ・ 試験結果

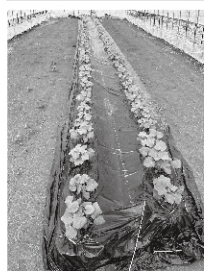
- ・ 発泡箱2列に対して灌水チューブ1本では、十分に灌水できていなかった
- ・ 無肥料培土と園芸培養土を比較栽培を行った結果、無肥料培土の生育が遅れていた
- ・ 残留農薬検査を行った結果、検出されなかった為発泡箱での栽培が可能
- ・ 費用の8割を土代が占めている。2年目につきましては補充する土だけの為、土代を9割抑えることができる見込
- ・ 無肥料培土については、基肥を施肥することによって1年目に比べて増収する見込

●土のう袋
・栽培内容

試験期間	試験規模	品 種	播 種 日	収穫期間	実 績
6月4日～ 10月1日迄	12m×2列 120袋 120株	ジュピター	6月4日	7月28日～ 10月1日迄	・収量:71.41kg ・金額:102,973円

・作 型

月 旬	6 月			7 月			8 月			9 月			10 月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
作型	定植●			●収穫●											



・試験栽培概算

■ 1年目(R4)

・収入

収 量	単価(1kg当)	金 額
103.9kg	1,285円	133,513円

・支出

費 用	金 額	備 考
肥 料 費	97,220円	
農 薬 費	205円	
種 苗 費	2,300円	
包 装 費	18,885円	
合 計	118,610円	

1年目 収支金額
収入133,513円-支出118,610円=14,903円

■ 2年目(R5)

・収入

収 量	単価(1kg当)	金 額
71.41kg	1,441円	102,973円

・支出

費 用	金 額	備 考
肥 料 費	7,123円	
農 薬 費	205円	
種 苗 費	2,300円	
包 装 費	5,444円	
合 計	15,072円	

2年目 収支金額
収入102,973円-支出15,072円=87,901円

■ 3年目(R6見込)

・収入

収 量	単価(1kg当)	金 額
105.14kg	1,363円	143,306円

・支出

費 用	金 額	備 考
肥 料 費	7,123円	
農 薬 費	205円	
種 苗 費	2,300円	
包 装 費	10,795円	
合 計	20,423円	

3年目 収支金額
収入143,306円-支出20,423円=122,883円

・試験結果

- ・令和4年と比較して生育期間中の気温・地温が低かった為、収穫日が遅れ収量も減少した
- ・前年の約9割土代を抑えることができた
- ・土が殆ど残っていた為、2年目については土を補充することなく栽培を行う事が可能
- ・基肥を施肥しなかったが、定植後より液肥を散布することで順調に生育していた
- ・追肥を2日に1回120L灌水し、収穫開始後より240L灌水を行ったことにより草勢が弱らなかった
- ・昨年、生育後半に見られていたイボ果の発生は見られなかった
- ・連作障害と思われる症状は見られなかった為、3年目についても土の更新をすることなく使用する予定
- ・包装費につきましても前年の7割抑えることができた
- ▶令和6年隔離栽培作付(発泡箱・土のう袋)
 - ・施肥体系の見直し(基肥量・追肥回数等)
 - ・連作障害対策として、コンパなどの土壌改良材を使用する
 - ・栽植密度の見直し(株間・播種量等)
 - ・2列隣り合わせで栽培する場合、中に倒れる為真ん中にスズランテープ等で倒伏防止をする

JAびっぴ町

「青果維持支援事業」

是非、ご活用
ください!!

が、始まります。

【事業概要】

●目的

- ・高齢化などによる離農が深刻化
- ・連作障害や園芸施設の老朽化
- ・水田活用交付金の見直しにより多くの青果圃場が交付対象から外れる
 - ▶青果物栽培の拡大はもとより維持にも影響が出ている

生産者の青果作付意欲や所得の向上、交付金に頼らずとも青果栽培を持続できる基盤作り、JA青果物販売の維持・拡大を図る

●事業期間

農協年度：令和6年度・7年度・8年度の3カ年

※令和5年度で購入したもので、審査の上、必要と認められるものは対象

●対象者

- ・JAへの青果出荷を行う正組合員且つ青果振興会員

●助成内容

1. 青果物栽培の維持や拡大に必要なハウス(更新含む)や施設・設備の導入費用
2. 連作障害対策や水稻床場を有効利用するための土壌隔離栽培に要する資材費用
 - ※水稻苗床ハウスの新設・更新に要する費用は、後作で青果物土壌隔離栽培をおこなっても補助対象外

●助成条件

- ・JAへの出荷が主となる青果品目の作付(青果振興会取扱い品目)
- ・助成年度の青果物作付面積が前年度の青果物作付面積から維持または拡大すること
- ・作付及び出荷計画書を助成年度から3年間提出すること
- ・出荷計画数量の概ね80%以上の達成が基本
- ・良質な青果の生産に努め、助成後3年間は作付を行い、出荷状況の確認を受ける
- ・助成を受けた対象者は、以後2カ年は同一品目での助成を受けることができない

●助成率

	維持に要する案件	新規作付・作付拡大に要する案件
助成率	事業費の20%以内	事業費の50%以内
事業費	100,000円以上	
助成額	300,000円上限	500,000円上限

※新規作付は作物の転換も含めるが、前年より青果面積が拡大していることが必要

お申込み、お問い合わせは▶ 営農販売課 ☎85-3116まで

物流2024年問題



現在トラック運転手は非常に深刻な担い手不足の環境にあります。
また、2024年4月からトラック運転手の働き方改革により時間外労働の規制強化等の影響もあり、これまでの輸送条件では、安定した輸送力の確保が困難となりモノが運べなくなる懸念のことを「物流2024年問題」といいます。

長時間労働の上限規則・改善基準告示

2024年4月から	
年間の時間外労働	最大960時間
1日の拘束時間	原則13時間以内 最大でも15時間
1日の運転時間	運転時間は2日平均で 1日あたり9時間以内

トラック運転手の深刻な担い手不足

- ・長時間労働
- ・低賃金
- ・高齢化



特に農畜産物の物流は、その特性により「物流2024年問題」の影響を大きく受けると予測されており、何も対策を講じなければ「**運べなくなるリスク**」があります。

農畜産物物流の特徴

- ・トラック輸送が大宗を占める
- ・手荷物が多く重労働
- ・長距離輸送が多い



物流改善に向けた取り組みを行わなければ

必要な輸送力が32.5%不足と試算されています

物流改善の取り組み例

- ・荷待ち時間、荷造り時間の短縮
- ・燃料費の上昇分の運賃反映
- ・出荷に合わせた荷造り等
- ・荷役作業等にかかる対価の支払い… etc
- ・運送を考慮した出荷予定時刻の設定

取り組みをすすめないと

「運べなくなるリスク」に加え、物流事業者等の通報などを通じてトラックGメンによる「勧告」等をうけることとなります。



できることから取り組みましょう

- ▶ 荷待ち時間、荷造り時間を短縮するために、出荷時間の遵守に協力をお願いします。
- ▶ 効率的な荷造りのために、パレットやコンテナ出荷をお願いする場合があります。
- ▶ 他にも物流改善につながる取り組みをお願いする際は協力をお願いします。

将来のために



【代理人の届け出】を しませんか？

あらかじめ代理人届をお申し込みいただければ、
代理人の方が窓口で払出等の手続きを行うことができます。

例えば・・・

- ・施設への入居や病院へ入院される前に！
- ・認知症により認知・判断能力が低下する前に！

代理届をお申し込みされる際は、必ず窓口
ご本人・代理人の方お2人でご来店下さい。



元気なうちに早めのお手続きを！

※JA共済では、「**認知症共済**」も取り扱っています。

ご不明な点やお問い合わせはこちらまで！



JAぴっぷ町 金融共済課 ☎85-3112

農業者年金



長生きをマイナスにしたくない。
農業者のための年金が
あるなら入りたいと思う。

6つのメリット

- 農業者は広く加入できる
- 終身年金。
- 老後を最後までサポート
- 全額社会保険料控除で
大きな節税効果
- 保険料が自分で選べて、
いつでも見直せる
- 条件を満たせば、
月額最大1万円の国庫補助
- 少子高齢時代に強い積立方式・
確定拠出型の年金



詳しくは… <https://www.nounen.go.jp/>

お問い合わせ先：管理課 ☎85-3111

独立行政法人 農業者年金基金 
TEL 03-3502-3199 (専門相談員)
TEL 03-3502-3942 (企画調整室)

《営業時間変更のお知らせ》



日頃よりJA事業に対しまして特段のご理解とご協力を賜り、厚くお礼申し上げます。

さて当JAではこれまで土曜日は午前中の営業をしていましたが、土曜日の利用者数の減少および諸般の事情により営業時間を下記のとおり変更させていただきます。

組合員・利用者の皆様にはご不便をおかけしますが、ご理解くださいますようお願い申し上げます。

○営業時間変更日 令和6年4月1日(月)

業務区分		平日	土曜日	日曜・祝日
事務所	夏	8時30分～17時30分	休業	休業
	冬	9時00分～17時00分	休業	
金融店舗	窓口	夏	休業	
		冬		
	ATM	夏	休業	
		冬		
資材店舗 研修センター	夏	8時30分～17時30分	休業	
	冬	9時00分～17時00分	休業	
	繁忙期(4月・5月・9月)		8時30分～12時00分	
給油所	3月～ 11月	7時00分～20時00分		
	12月～ 2月	8時00分～20時00分		

※ 夏(4月～10月)、冬(11月～3月)

※ 資材店舗は繁忙期(4月・5月・9月)の土曜日を午前中営業いたします。

※ 米の受入・青果集荷は従来通り受入いたします。

理事会報告

第12回理事会 令和6年1月22日

令和6年1月22日

- ①出資金の異動について
- ②出資金及び組合員の状況について
- ③令和6年度農地評価基準値の設定について
- ④令和6年度販売手数料等料金設定及びホクレントラック事業貨物運賃について
- ⑤令和6年度内部監査計画について
- ⑥決算棚卸について
- ⑦規程類の一部変更について

金融共済課 貯金係 菊地由香理さん 急逝

金融共済課、貯金担当の菊地由香理さんが、昨年12月19日に逝去致しました。心よりご冥福をお祈りし、ここにご報告致します。

退職者

大変お世話になりました。
組合員皆様の益々の発展をご祈念申し上げます。

金融共済課 貯金係

北條友貴 令和6年2月29日付

(ほうじょう ゆき)



担い手に役立つ 営農技術や流通 盛りだくさん

購読のお申し込みはJAへ
購読料 1カ月2,520円(税込)

THE JAPAN AGRICULTURAL NEWS
 日本農業新聞
<http://www.agrinews.co.jp>

協同の輪を広げ 自己改革を進めよう JAグループ情報共有運動

農繁期の
ための

時短料理

今日は7区 稲場雄哉さん発案の比布町特産の千本葱「旬の彩り」を使用した、ちょっと贅沢などんぶりです。



【材 料】 1人分

- ご飯 1合
- 千本葱 3本
- 焼肉のたれ(塩だれ) 適量
- レモン汁 少々
- ごま油 少々

【作り方】

- ①千本葱は輪切りにする。
- ②どんぶりご飯に①の千本葱をのせ、焼肉のたれをまわしかける。
- ③レモン汁とごま油をたらしたら出来上がり。

POINT

千本葱の風味を生かすため、焼肉のたれは「塩だれ」を使ってください。お好みで、レモンの代わりに梅肉を使ってもOK。



葬儀・法要のご用命は…

24時間 365日対応

JAびっぷ町 生産資材課へ

■お問合せ先 JAびっぷ町 生産資材課



突然のご不幸。即時対応致します。
葬送の儀すべて真心こめて
お手伝い致します。

資材店舗 ☎85-3115

農協担当者携帯 080-5722-4171

～仏壇・墓石のご相談賜ります～
提携葬儀社：旭川公益社 TEL(0166)52-1211

「if共済会」のご案内 基本葬儀料の10%が「弔慰金」として受け取れます。詳しくは上記までお問い合わせ下さい。

JAびっぷ町公式 SNS

JAびっぷ町では、公式 SNSで、JAびっぷ町からのお知らせや、営農情報などを発信しています。広報誌では掲載できないカラー写真や動画なども配信していますので、忙しい時でも情報を受け取る事の出来る公式 SNSを是非ご利用ください。



LINE公式アカウント

JAびっぷ町からの無線放送の一部をお届け。



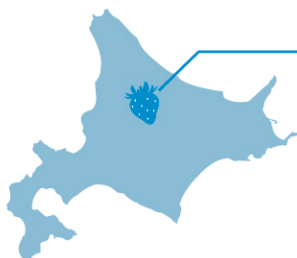
Facebook

JAびっぷ町からの営農情報や、各課からのお知らせなどをお届け。

編集後記

今年の冬は寒さが厳しく雪も多かったので除排雪が大変だったと思います。農協事務所前駐車場の雪山も例年になく高く聳えておりましたが、気温の上昇とともに段々低く小さく形を変えています。

さて、今月号より本誌をリニューアルしました。これからも写真撮影などお願いすることもあると思いますが、ご協力のほどよろしくお願い致します。



JAびっぷ町 くみあいだより Vol.477

比布町農業協同組合

〒078-0342 北海道上川郡比布町西町3丁目5番14号 TEL0166-85-3111

ホームページ <http://www.ja-pippu.or.jp/>

●発行/令和6年3月 ●発行者/大西 勝視 ●編集責任者/営農課